

令和3年8月18日

沖縄県内理学療法士の皆さま

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会
会長 小嶺 衛

COVID-19 に関する情報発信の注意喚起について

COVID-19 の社会に対する猛威はまったく衰えを見せず、医療従事者の一人である私たち理学療法士にとっても、皆さま、本当にその対応に日々ご苦労されているかと思います。特に重症患者を受け入れている施設で業務に携わっていただいている理学療法士の皆さまには自らの危険を顧みず目の前の大切な命を救うための救命行為にあたっていることに対して、心より感謝と敬意の意を表します。

こうした危機的な社会情勢の中、政府は専門家の意見をもとに様々な COVID-19 に対する対策を打ち出し、「国民」に向けて日々発信を行なわれていることはご周知のとおりです。また、日本理学療法士協会におきましても、様々な医学的根拠に基づいたその対応方法について、日々最新情報を発信しております。

そのような中、SNS 等において、医学的根拠に基づいていないと思われる「理学療法士」による情報発信が散見されると、県民より当協会にご意見が寄せられております。

こうしたことは、医学的根拠に基づいて様々な情報を発信している医療従事者職能団体として非常に遺憾であると感じております。

県民の保健・医療・福祉の増進に寄与する立場にあることを自覚され、情報発信の際は最新の注意を払うようお願いするとともに、情報収集する際も十分に精査されますことをお願い申し上げます。